

## 第3章 事例における保全対象生物

本章では、第2章の事例に掲載された保全対象生物の配慮ポイントや生態を整理しています。

# 1 ドジョウ

## (1) 配慮のポイント

### ○移動経路の確保

- ・流れの速い水路や高い落差があると産卵場への遡上が阻害されることの解消

### ○生息・生育環境の確保

- ・泥底に潜って冬眠するため、泥底の場を確保

## (2) 生活の様子

### ○特性

【体長】 5～10cm

【体高】 1cm～

【食性】 泥の中の有機物

【産卵床】 水田の泥上

【生息環境】

- ・場所：河川の細流、平野部の水田用水路
- ・底質：泥

【遊泳形態】 底生魚

【生活水深】 15～30cm

【移動水深】 3cm～

【巡航速度】 10～20cm/s

【突進速度】 100～130cm/s

【レッドデータブックにいがた】 該当なし



### ○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所
産卵期				●●●●●●●●●●									水田
仔魚・稚魚					●●●●●●●●●●								静水域、水田など
未成魚	●●●●●●●●●●									●●●●●●●●●●			静水域、水田、河川の緩流域
成魚	●●●●●●●●●●					●●●●●●●●●●							静水域、水田、河川の緩流域

→ 最大17年

## 2 アユ

### (1) 配慮のポイント

#### ○移動経路の確保

- ・高い落差により遡上が阻害されることの解消

### (2) 生活の様子

#### ○特性

【体長】 12～25cm

【体高】 5cm～

【食性】 海では小エビなど肉食性、川にのぼり定着すると珪藻（けいそう）、  
藍藻（らんそう）などを食べる

【産卵場所】 中流域と下流域の境目付近にある砂礫底の瀬

【遊泳形態】 遊泳魚

【巡航速度】 45～49cm/s

【突進速度】 67～90cm/s

【レッドデータブックにいがた】 該当なし



#### ○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所	
産卵期								—					河川	
降下期								—					河川	
遡上期			—											海・河川

### 3 ヤマアカガエル

#### (1) 配慮のポイント

○生息・生育環境の確保

- ・早春に産卵することから、この時期に安定した浅い水域があることが必要

#### (2) 生活の様子

○特性

【体長】 オス 4～6cm、メス 4～8cm

【食性】 昆虫やミミズ

【産卵場所】 早春でも水がたまっている湿田や湿地などで、日当たりの良い浅い止水に産卵

【生息環境】 平地や丘陵地にも生息するが、山地に多く標高 2,000m 近い高地にまで生息

【レッドデータブックにいがた】 該当なし



○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所
出現期			—		—	—	—	—	—	—			平地～山地の広葉樹の林
繁殖期	●●●●	—	—	●●●●									水田や湿地などの浅い水域
冬(春)眠期	—	—		—								—	林床の落ち葉の下や水中の泥の中

## 4 ゲンジボタル

### (1) 配慮のポイント

#### ○生息・生育環境の確保

- ・ゆっくりした流れで幼虫の餌となるカワニナが生息していること
- ・産卵場となる水面近くのコケの生えた石や倒木があること
- ・蛹になるための土護岸があること

### (2) 生活の様子

#### ○特性

【体長（成虫）】 12～18mm

【成長過程】 卵→幼虫→蛹→成虫

【食性】 カワニナ（幼虫）

【産卵場所】 水際の石、倒木に生えたコケなど

【生息環境（幼虫）】

- ・場所：流れが緩やかで、水のきれいな土護岸の川
- ・水深：平均 5～30cm で深さ 100 cm まで
- ・流速：10～30 cm/s 程度、緩急の変化がある方がよい

【レッドデータブックにいがた】 該当なし



<幼虫>



<成虫>

#### ○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所		
卵期						—							コケや草など		
幼虫期	—						—								流水中
蛹期				—									土中		
成虫期						—							岸部		

## 5 カワニナ

### (1) 配慮のポイント

#### ○生息・生育環境の確保

- ・水深は、平均 5～30 cm の深さ 100cm まで
- ・流速は、10～30 cm/S 程度であるが、緩急の変化があること
- ・珪藻類の繁殖に必要な太陽光線を遮断しない透明度の高い水であること
- ・珪藻類の付着しやすい砂礫質であること

### (2) 生活の様子

#### ○特性

【かたち】 細長い巻貝

【体長】 殻高 30mm、殻径 12mm

【食性】 泥の中の有機物や石の表面の藻類など

【生息環境】

- ・場所：大きな河川の淵、池沼、小川、用水路など
- ・流れ：緩やか
- ・底質：砂礫
- ・水温：25℃以下

【レッドデータブックにいがた】 該当なし



#### ○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所
出現時期													
	— 繁殖期						— 非繁殖期						

## 6 メダカ

### (1) 配慮のポイント

#### ○移動経路の確保

- ・産卵場所の水田への遡上を妨害しないよう、水路の流速・落差に配慮

#### ○生息・生育環境の確保

- ・産卵、休息場所として藻や水草などの植生が必要
- ・遊泳速度が遅いので、年間を通じて浅く緩やかな流速が必要

### (2) 生活の様子

#### ○特性

【体長】 2～4cm

【体高】 1cm～

【食性】動物プランクトン、  
植物プランクトン、  
昆虫など（雑食性）

【産卵床】 水草など

【生息環境】

- ・場所：平野部の池沼、  
水田周辺の水路、  
河川の淵など
- ・流れ：緩やか
- ・底質：泥
- ・水温：13° 以下になると活動が鈍る

【生活水深】 12cm

【巡航速度】 12cm/s

【突進速度】 40cm/s

【レッドデータブックにいがた】 準絶滅危惧



#### ○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所	
産卵期				—————							●●			水たまり、 水田
仔魚				—————							●●			平野部の湖 沼、水田周 辺の水路、 ため池、河 川の淵など
稚魚				—————							●●			
未成魚							■	—————						
成魚	—————												→ 1～2年	

## 7 ハッチョウトンボ

### (1) 配慮のポイント

#### ○生息・生育環境の確保

- ・平地から低山地の日当たりがよく、常に水がひたひたにあり、背丈の低い湿生植物が生えた湿地や湿原、休耕田などを確保

### (2) 生活の様子

#### ○特性

【体長】 18mm

【産卵場所】 水草など

【生息環境】

- ・場所：平地から低山地の湿地や水田

【レッドデータブックにいがた】 該当なし



#### ○生活史

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	場所
成虫の出現期					—————								平地から低山地の 湿地や水田